イベント活動報告書

下記空欄に必要事項(参加状況、運営状況、懇親会等)を記入のうえ、活動実施後10日以内に参加者名簿・写真(集合写真.jpgを含み、2枚以上)を添えて、E-Mail・郵送・FAXで事務局宛に提出をお願い致します。 (屋内サークルの場合、イベント名に記載は不要です)

★本実施状況はホームページに掲示することがありますのでご承知おきください。

					報告者	菊池正美	Ę
サークル名	埼 玉 会			発信	1 日	2023年3月30日	
イベント名	第72回 さい	いたま市「岩	·槻城址公園」	お花見			
活動日	2023年 3月	39日(オ	()			天候	晴れ
時 間	11:00~15:00						
実施場所	埼玉県さいたま市岩槻区						
参加人数	会員	男:	14名	女:	3名	総計:	17名
(下段:他地域会)	京葉会:	名	西東京会:	名	神奈川会:	1名	非会員0名
			活 動	状 況			

11:00に東武野田線の岩槻駅改札口に17名集合。まずはここから歩いて10分ほどの「岩槻人形博物 館 | へ。当博物館は、2020年2月22日に開館した新しい館で、その所蔵品は西澤笛畝(にしざわてきほ) コレクションを柱としています。笛畝は画壇で活躍した日本画家ですが、人形玩具研究科・蒐集家と しても知られ、人形文化の発展と普及に尽力しました。そのほかには、浅原革世コレクションなどの 個人コレクション、市民や全国から寄贈された人形が展示(約5000点)されている。次に向かったのは 「岩槻藩遷喬館」で、この館は寛政11年(1799年)に岩槻藩の儒学者児玉南柯(こじまなんか)が創設した 私塾で、文化年間に藩校となりました。儒学を中心に講義が行われ、藩士の子弟達がここで学びまし た。現在の建物は、江戸時代に南柯が創設した当時の姿に復元され、吹きさらしの玄関や漆喰の壁、 生徒の入り口が設けられいる。さて、その次に向かったのが「鈴木酒造酒蔵資料館」。ここは、明治 4年創業から伝統の酒造りを今に伝えるさまざまな歴史的な資料や近年ではあまり見ることのできな い酒造りのいろいろな道具を常時展示している。また、奥の部屋には、古いひな人形やつるし雛等が 沢山展示されていた。酒の試飲もでき、「生酒」は口当たりも良く、大変おいしいお酒でした。 さて、「時の鐘」(寛文11年(1671年)、岩槻藩主の阿部正春が設置した時を知らせる鐘で、享保5年(1720年)に改鋳さ れ、今も6:00、12:00、18:00の1日3回時を告げています)を経て今日の目的地「岩槻城址公園」に13:00頃到 着。皆、家を早く出ているためここまで飲まず食わず。まずは持参したお弁当でおなかを満たしつ つ、鈴木酒造で購入したお酒等で満開の桜の下で酒宴を。風が吹くと桜の花びらも舞い、最高の演出 に。この日は、暑くもなく寒くもなく満開の桜を愛でながらの酒宴は、気持ちが良かった。この後、 |菖蒲池にかかる朱塗りの八ッ橋(橋の後方には満開の桜並木)をバックに皆で記念撮影をする。ここで、バ |

|15時少し過ぎに岩槻駅前に集合し解散した。

ス組と徒歩組に分かれて岩槻駅に向かう。

「日高屋」岩槻店

1.運営状況

2.懇親会 11名参加。公園から駅まで20分ほど歩いてきたため喉が渇き、生ビールが大変うまかった。 一時皆と歓談し、17:30ころ散会した。

送付先 (郵送) 〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-17-13 TMYビル10F

FAX番号 03-6240-9382 Eメール jarip@isis.ocn.ne.jp

記念写真(1) 岩槻城址公園



記念写真(2) 岩槻人形博物館

